

スペースシャワーTVが主催する音楽カルチャーの祭典「TOKYO MUSIC ODYSSEY 2018」
曾我部恵一×若林恵、落合陽一×ケンモチヒデフミ×ぼくのりりっくのぼうよみ
“都市と音楽の未来”をテーマに全ての音楽ラバーズに送る
一夜限りのトークセッションを開催！



曾我部恵一

若林恵



左：落合陽一 / 右上：ケンモチヒデフミ (水曜日のカンパネラ) / 右下：ぼくのりりっくのぼうよみ

株式会社スペースシャワーネットワーク(本社：東京都港区、代表取締役社長：近藤正司)は、今年も“都市と音楽の未来”をテーマに東京、渋谷から発信する音楽カルチャーの祭典「TOKYO MUSIC ODYSSEY 2018」を開催いたします。3回目の開催となる今年、渋谷の街に根差した音楽カルチャーイベントを目指し、ジャンルや世代を超えたエネルギー溢れる出演者、音楽ファンが集います。

今回は、開催初日となる6月8日(金)18時半～行われるトークイベント「TMO SESSIONS / TOKYO MUSIC ODYSSEY 2018」の詳細を発表。「都市と音楽の未来」をテーマにアーティスト、クリエイター、時代を創るプロフェッショナルたちが登壇。渋谷、東京から、世代や国境を超えて人を繋ぐ音楽カルチャーの力を伝えます。

第一部は、音楽レーベル、レコード店の運営など様々な展開で音楽を伝え続け近作では配信での作品発表にも意欲的なミュージシャン**曾我部恵一**と、「未来」を更新・再定義する元『WIRED』日本版編集長 **若林恵**によるトークセッション。トークテーマを「都市と音楽の未来 ～あたらしい届け方～」と題し、これからの時代の作品の届け方を語ります。

第二部は、人の視聴覚をアップデートする表現を探求し続けるメディアアーティスト**落合陽一**、水曜日のカンパネラの独特な世界観を音楽でつくりあげるトラックメイカーの**ケンモチヒデフミ**、文学性の高いリリックで高い評価を得るアーティスト**ぼくのりりっくのぼうよみ**による「都市と音楽の未来 ～あたらしい音楽～」をテーマにした鼎談。3名のアーティストが考える音楽・アートの未来とは？それぞれの視点が混ざり合い、新たな音楽の未来を発見できるトークセッションを繰り広げます。

アーティスト、クリエイターの対話から、音楽やカルチャーが創る未来の社会を描く、この日限りのプレミアムな公演をぜひお見逃しなく！

<TMO SESSIONS / TOKYO MUSIC ODYSSEY 2018 公演概要>

<https://tokyomusicodyssey.jp/2018/events/tmosessions/>

- 日時：2018年6月8日(金) 会場18:00 / 開演18:30
- 会場：Shibuya WWW <http://www-shibuya.jp/>
- チケット：前売¥2,500 / 当日¥3,000- (税込 / 立ち見・一部座席有 / ドリンク代別) ※発売中
Peatix <https://tmosessions.peatix.com>
e+ <https://goo.gl/9duJ7n>
お問い合わせ WWW : 03-5458-7685
- 出演：第一部 曾我部恵一 / 若林恵
第二部 落合陽一/ケンモチヒデフミ (水曜日のカンパネラ) /ぼくのりりっくのぼうよみ
進行司会 Licaxxx

FOLLOW US!



Instagram
@tmo_2018



Twitter
@TMO_2018



Facebook
@TMO2018

#TMO2018

<イベント公式WEBサイト>

<https://tokyomusicodyssey.jp/2018/>

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社スペースシャワーネットワーク コンテンツマーケティング部

TEL : 03-3585-3544 FAX : 03-3585-3215 <http://www.spaceshower.tv/>

担当:小林麻衣子 mkobayashi@spaceshower.net

TMO SESSIONS 出演者プロフィール



曽我部 恵一

1971年生まれ、香川県出身。1994年、サニーデイ・サービスのボーカリスト/ギタリストとしてメジャーデビュー。2001年よりソロとしての活動をスタート。2004年、メジャーレコード会社から独立し、東京・下北沢に〈ローズ・レコーズ〉を設立。精力的なライブ活動と作品リリースを続け、執筆、CM・映画音楽制作、プロデュースワーク、DJなど、多岐に渡って活動を展開中。2017年6月、事前告知なしでサニーデイ・サービス 11thアルバム『Popcorn Ballads』をApple Music、Spotify限定で配信リリースし、J-POPチャート1位を記録するなど多くのリスナーから支持された。2018年3月、サニーデイ・サービスNEWアルバム『the CITY』をリリースし、現在はそのアルバム全曲を総勢18組のアーティストが解体・再構築していくプロジェクト『the SEA』をSpotifyのプレイリストで順次公開中。

<http://www.sokabekeiichi.com>



若林 恵

1971年生まれ。編集者。ロンドン、ニューヨークで幼少期を過ごす。早稲田大学第一文学部フランス文学科卒業後、平凡社入社、『月刊太陽』編集部所属。2000年にフリー編集者として独立。以後、雑誌、書籍、展覧会の図録などの編集を多数手がける。音楽ジャーナリストとしても活動。2012年に『WIRED』日本版編集長就任、2017年退任。2018年、黒鳥社 (blkswn publishers) 設立。著書『さよなら未来』(岩波書店・2018年4月刊行)。



落合陽一

1987年生まれ。メディアアーティスト。東京大学大学院学際情報学府博士課程修了(学際情報学府初の早期修了)、博士(学際情報学)。筑波大学学長補佐・准教授・デジタルネイチャー推進戦略研究基盤基盤長、大阪芸術大学客員教授、デジタルハリウッド大学客員教授を兼務。ピクシーダストテクノロジーズCEO。2015年米国WTNよりWorld Technology Award 2015、2016年Ars ElectronicaよりPrix Ars Electronica、EU(ヨーロッパ連合)よりSTARTS Prizeなど国内外で受賞多数。著書に『魔法の世紀』(PLANETS)、『これからの世界をつくる仲間たちへ』(小学館)など。個展として「Image and Matter (マレーシア・クアラルンプール, 2016)」や「Imago et Materia(東京六本木, 2017)」、「ジャパニーズテクニウム展(東京紀尾井町, 2017)」など。



ケンモチヒデフミ (水曜日のカンパネラ)

1981年8月2日生まれ、埼玉育ち。サウンドプロデューサー/トラックメイカー/作詞家/作曲家。学生時代に音響専門学校に通いながらも違和感を感じ、トラックメイカーに転向。『Kenmochi Hidefumi』名義でクラブジャズ系のシーンで活動し、Nujabes主催のHydeout Productionsよりアルバムをリリース。2012年よりポップユニット〈水曜日のカンパネラ〉を始動。それまでのクールなイメージとは一線を画した路線で、作詞作曲を含めサウンドプロデューサー兼メンバーとして所属。ベースミュージックを経由した中毒性の高いトラックと独創的なリリックを組み合わせ、新境地を開拓中。ほかにもChara、iri、吉田凜音などのアーティストへの楽曲提供や、映画『猫は抱くもの』の劇伴も手掛ける。



ぼくのりりっくのぼうよみ

現役大学生、20歳。早くより「ぼくのりりっくのぼうよみ」、「紫外線」の名前で動画サイト等に投稿を開始。高校2年生の時、10代向けでは日本最大級のオーディションである「閃光ライオット」に応募、ファイナリストに選ばれる。提携番組であるTOKYO FM「SCHOOL OF LOCK!」で才能を高く評価されたことで一躍脚光を浴び、まだ高校3年生だった2015年12月、1stアルバム『hollow world』でメジャーデビュー。言葉を縦横無尽に操る文学性の高いリリックは多方面から注目を集めており、雑誌「文藝界」にエッセイを寄稿するなど、音楽フィールド以外でも才能を発揮している。2017年、映画『3月のライオン』前編主題歌、資生堂「アネッサ」CMソング、テレビ東京ドラマ25「SR サイタマノラッパー〜マイクの細道〜」エンディングテーマなど立て続けに大型タイアップを担当し、11月に3rd ALBUM『Fruits Decaying』をリリースした。<http://bokuriri.com/>



Licaxxx

1991年生まれ、慶応義塾大学総合政策学部卒。DJを軸に、ビートメーカー・エディター・ライター・ラジオパーソナリティーなど音楽にまつわる様々な活動を行う新世代のマルチアーティスト。フェティッシュな選曲を貫きながらも、パーティーやオーディエンスのカラーにアプローチするDJが人気を博し、数々のメソンのミュージックセレクター、ファッションブランドのショップサウンドにおける音のプロデューサー、イベントの主宰やキュレーターを務める。ミュージック・ファッション・カルチャー・ビューティーをあらゆる表現方法でクロスオーバーさせ00年代シーンを代表する存在になりつつある。

<イベント公式WEBサイト>

<https://tokyomusicodyssey.jp/2018/>

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社スペースシャワーネットワーク コンテンツマーケティング部

TEL : 03-3585-3544 FAX : 03-3585-3215 <http://www.spaceshowertv.com/>

担当: 小林麻衣子 mkobayashi@spaceshower.net